

# 保証書

家庭用



## 無洗米精米機保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	BT-AE05		修理メモ
※お客様 お名前	□		
ご住所 〒	□		
※お買い上げ日 年 月 日	※販売店名・住所		
保証期間 お買い上げ日より 本体1年	□		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼にならない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。  
(イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。  
(ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。  
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。  
(ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。  
(ホ) 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。  
(ヘ) 本書のご提示がない場合。  
(ト) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。  
(チ) 消耗品などの交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただきますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2451

## お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

### ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ

<http://www.zojirushi-de-shopping.com/>

●お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

お客様ご相談センター ☎0570-011874

ナビダイヤル 市内通話料金でご利用いただけます

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 携帯電話・PHS・IP電話など(ナビダイヤルが利用できない電話)でのお問い合わせ……………Tel (06)6356-2451
- ファクシミリでのお問い合わせ……………Fax (06)6356-6143

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

### 愛情点検

### 長年ご使用の無洗米精米機の点検を！



こんな症状はありますか

- ご使用中、コード・差込みプラグが異常に熱くなる
- 製品から煙が出たり、焦げくさいにおいがする
- 製品の一部に割れ、がたつき、緩みがある
- その他の異常や故障がある

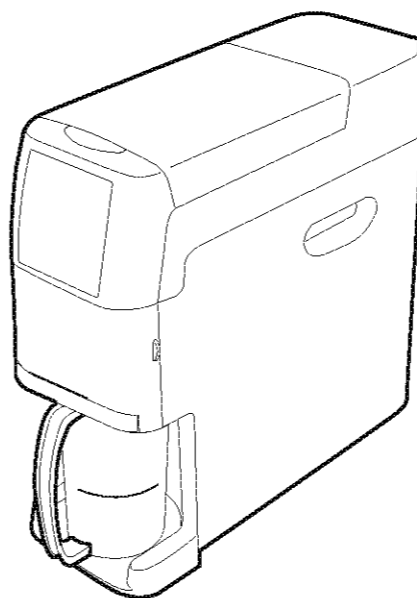
ご使用中

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

## 無洗米精米機

型名 BT-AE05 型

## 取扱説明書



●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

保証書つき

## もくじ

### お使いになるまえに

- 安全上のご注意……………2
- 各部のなまえ……………4
- 精米について……………6
- 米ぬかの利用方法……………9

### 使い方

- 無洗米に精米する場合……………10
- 普通精米に精米(白米フレッシュ)する場合……………12

### お手入れ

- 精米部(内部)の分解……………14
- 精米部の組み立て……………15
- フィルターと精米度センサーのお手入れ……………16
- お手入れ……………17

### 困ったときに

- 故障かなと思ったとき……………18
- Q&A……………20
- 操作部表示について……………22
- 部品の交換・購入について……………23
- 仕様……………23
- アフターサービス……………23
- 保証書……………裏表紙
- お客様ご相談窓口……………裏表紙

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

<p><b>⚠ 警告</b> 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。</p>	<p><b>⚠ 注意</b> 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。</p>
---	---

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

<p><b>🚫</b> してはいけない「禁止」内容です。</p>	<p><b>!</b> 実行しなければならない「指示」内容です。</p>
----------------------------------	--------------------------------------

## ⚠ 警告

<p><b>🚫 分解禁止</b> 改造はしない。また、修理技術者以外の人には分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。</p>	<p><b>🚫 禁止</b> コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。 コンセント 差込みプラグ コード</p>
<p><b>🚫 水ぬれ禁止</b> 水に浸けたり、水をかけたりしない ショート・感電の恐れがあります。</p>	<p><b>! 必ず実施</b> 差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取りつけ面にほこりが付着している場合は、よくふく 火災の原因になります。</p>
<p><b>🚫 ぬれ手禁止</b> ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない 感電・けがの恐れがあります。</p>	<p>差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む 感電・ショート・発煙・発火の原因になります。</p>
<p><b>🚫 禁止</b> 運転中、ホッパーの中に指や異物を入れない けが・故障の原因になります。</p>	<p>異常・故障時には直ちに使用を中止する そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。</p>
<p>子供だけで使わせたり幼児の手の届く場所で使わない やけど・感電・けがをさせる恐れがあります。</p>	<p>&lt;異常・故障例&gt; ・コードや差込みプラグが異常に熱い ・キーを押しても運転しない ・焦げくさいにおいがする ・製品の一部に割れ・緩み・がたつきがあるなど</p>
<p>交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。</p>	<p>このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する</p>
<p>コードを傷つけない 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>	

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

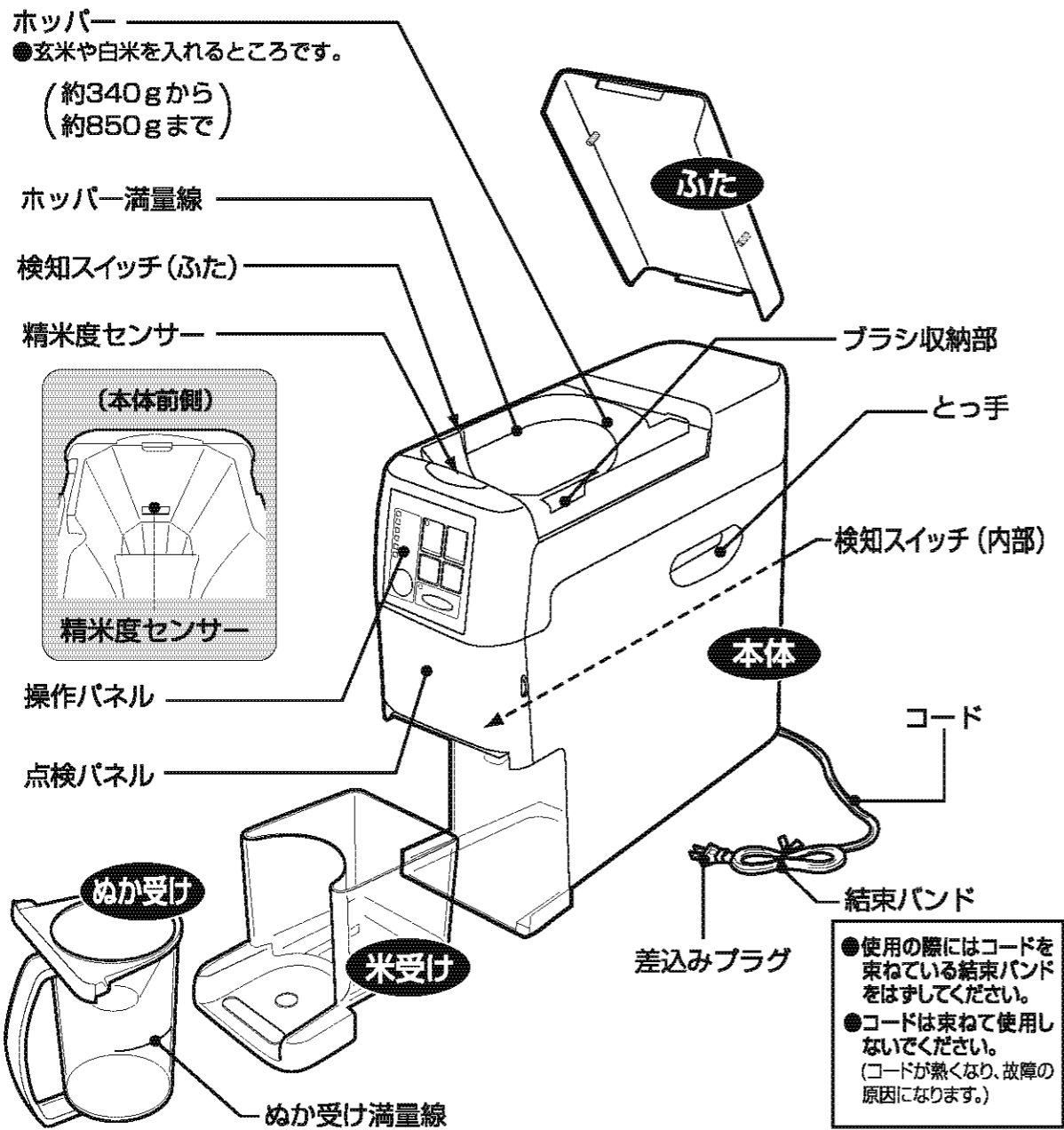
## ⚠ 注意

<p><b>🚫 禁止</b> 不安定な場所で使用しない けがの恐れがあります。</p>	<p><b>🚫 禁止</b> 部品を取り付け、取りはずし、お手入れをするときは、差込みプラグを抜いてから行う けがの恐れがあります。</p>
<p><b>🚫 禁止</b> 水のかかる場所や、火気の近くで使用しない 感電・漏電・火災の原因になります。</p>	<p><b>! 必ず実施</b> 使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p>
<p><b>🚫 禁止</b> 本体を踏台にしたり、重いものを載せたりしない けが・変形・破損の原因になります。</p>	<p><b>! 必ず実施</b> 差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く 感電・ショートして発火することがあります。</p>
<p><b>🚫 禁止</b> 運転中に移動させない けがの恐れがあります。</p>	

## お願い

<p>■25分以上連続使用をしない 25分以上連続使用した場合、モーターの過熱を防止するため安全装置が働き自動停止することがあります。（直し方はP.18参照）</p>	<p>■玄米・白米以外には使用しない</p>
<p>■米ぬかを放置しない 精米後、ぬか受け内の米ぬかは、毎回確実に取り除いてください。モーターが回らない原因になります。また、米ぬかを長く放置しますと、内部で米ぬかが固まったりカビや虫が発生することがあります。</p>	<p>■ホッパーに玄米を放置しない 虫が発生することがあります。</p>
<p>■精米したての白米は温かくなっているので、冷ましてから保存する</p>	<p>■米ぬかはホッパーの中に戻さない</p>
	<p>■直射日光のあたる場所では使用しない 光センサーが誤作動を起こし、運転が停止することがあります。</p>
	<p>■玄米に小石が混じっていることがあるので、取り除いてから精米する</p>

# 各部のなまえ

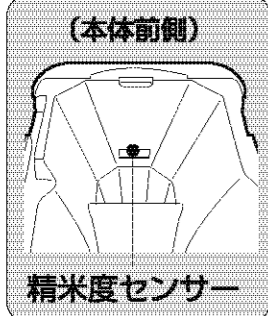


ホッパー  
●玄米や白米を入れるところです。  
(約340gから  
約850gまで)

ホッパー満量線

検知スイッチ(ふた)

精米度センサー



操作パネル

点検パネル

めが受け

米受け

めが受け満量線

●使用の際にはコードを束ねている結束バンドをはずしてください。  
●コードは束ねて使用しないでください。(コードが熱くなり、故障の原因になります。)

付属品  
ブラシ(1本)



点検パネルをはずして精米部(内部)を掃除するときに使います。

■安全装置(検知スイッチ)について  
ふた・点検パネル・フィルター・めが受けが正しくセットされていないと、安全装置(検知スイッチ)が働いて動かないようになっています。

## 操作部

**「無洗米スタート」キー**  
無洗米に精米(米とぎ)する場合は、このキーを押します。精米を終了すると点滅にかわります。

**「電源入/切」キー**  
電源を入/切します。  
●精米を途中で中止する場合は「電源入/切」キーを押します。  
●米は排出されません。

**「精米スタート」キー**  
「精米度選択」キーで希望の精米度を選択した後、このキーを押すと精米を開始し、「精米度」ランプが点灯にかわります。  
●出荷時は精米の白米位置に合わせています。

**「精米度」ランプ**  
初期に電源を入れた時は白米が点滅し、再度入れた時は、前回選択した精米度が点滅します。

**「無洗米スタート」ランプ**

**「精米度」ランプ**  
●白米強  
●白米  
●7分  
●5分  
●3分  
●白米フレッシュ

**「無洗米スタート」**  
**「電源入/切」**  
**「精米スタート」**  
**「米排出」**

**「精米度選択」キー**  
「精米度選択」キーで希望の精米度を選択した後、このキーを押すと精米を開始し、「精米度」ランプが点灯にかわります。  
●出荷時は精米の白米位置に合わせています。

**「フィルターお手入れ」ランプ**  
フィルターお手入れランプが点滅したときは、16~17ページのお手入れ方法を参考にフィルター・精米度センサーのお手入れをしてください。  
●お手入れ後に「リセット」キーを押してください。

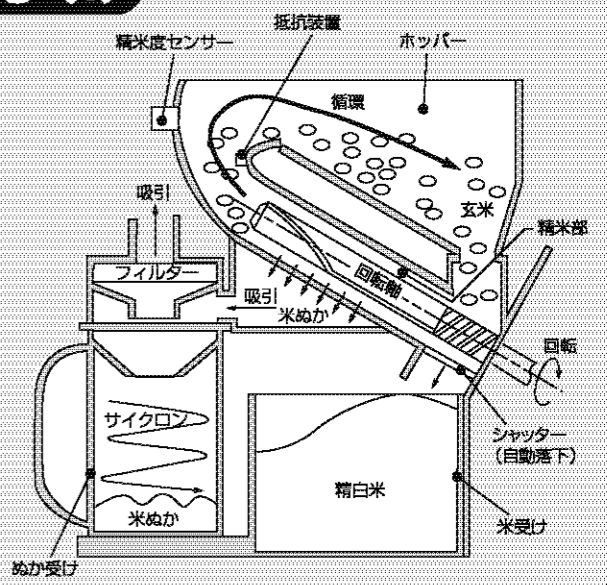
**「リセット」キー**  
フィルターお手入れランプが点滅したときは、16~17ページのお手入れ方法を参考にフィルター・精米度センサーのお手入れをしてください。  
●お手入れ後に「リセット」キーを押してください。

**「米排出」キー**  
精米を途中で中止した場合などにホッパー内の米を米受けに排出する際に押します。  
●通常は、精米後自動的に米受けに米を排出します。

## 精米のしくみ

### 循環式

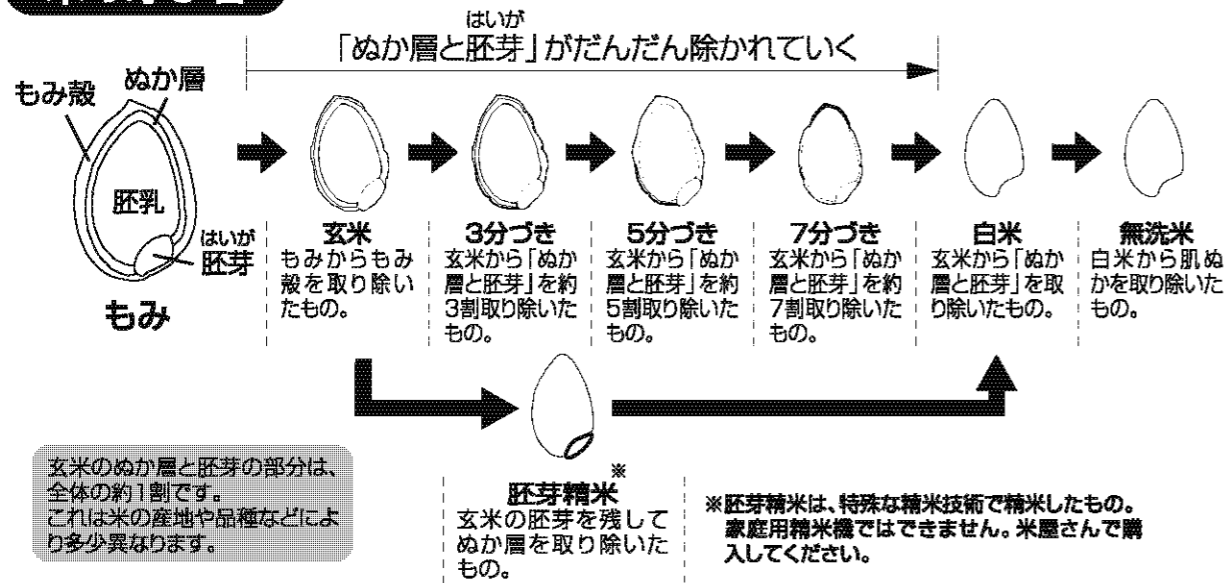
- 米は、精米が終わるまでホッパーと精米部の間を何度も循環します。
- 精米によりできた米ぬかは、吸引されてサイクロン構造のめが受けに入ります。
- 精米度センサーで米の精米状態を測定し、選択された精米レベルになると精米を終了します。(自動的にシャッターを開け、米を米受けに排出します。)



# 精米について

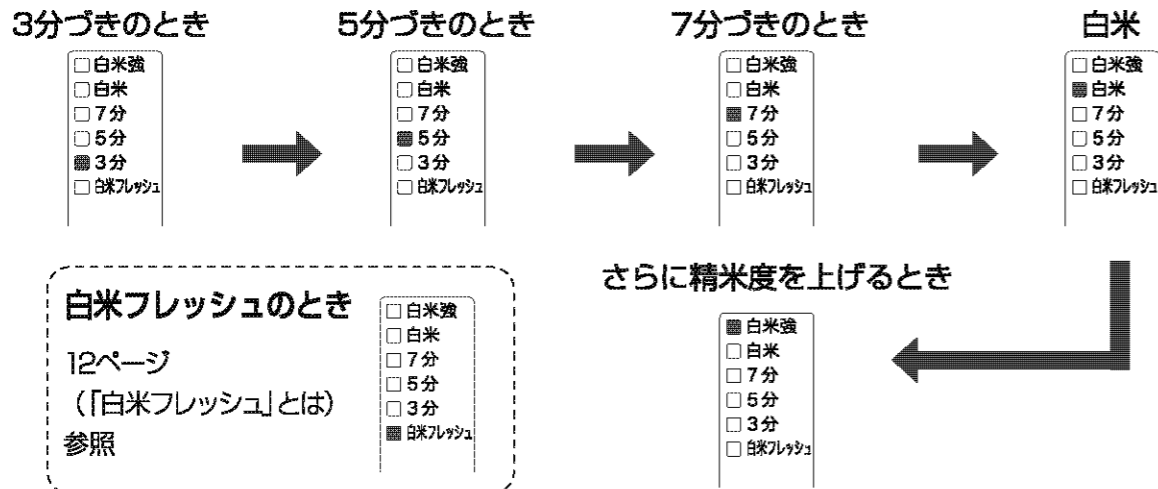
## 米の呼び名

米は精米の度合いにより呼び名が変わります。



## 精米度選択

精米度選択はあくまでも目安です。米の産地・品種・含水率・新米・古米の違いなどにより精米度が多少異なります。お使いになる米に合わせて、お好みの精米度を選択し、調節します。



## より白く精米するときは

「精米度選択」キーで1ランク精米度を上げてください。

## 米が割れるときは

精米度を下げて精米してください。

## 玄米の保存は湿気の少ない場所で

水分を多く含んだ玄米は、精米すると割れやすくなりますので、日陰で30分ほど乾燥させてから使ってください。

## ■精米時間の目安 (米の量 (精米後) 5合の場合)

無洗米	玄米から	白米から				
	約8分	約3.5分				
普通精米	3分づき	5分づき	7分づき	白米	白米強	白米フレッシュ
	約3分	約4分	約5分	約6分	約8分	約1.5分

## お使いになる前に

- この製品は無洗米や玄米の精米、または白米の白米フレッシュにお使いください。もみやもち米や麦・発芽玄米などは精米できません。また、米の貯蔵用として用いるのはやめてください。(虫の発生や故障の原因)
- 未熟米(成熟していない緑色の粒)が多く混じっている玄米は精米できません。(米が割れる原因)
- 製品は、水平で安定したところに置いてください。また、湿気の多いところや温度が高い場所(約35℃以上)、火気の近くには置かないでください。(けがや製品損傷の原因)
- 本体の後面は壁から5cm以上離してください。(製品損傷の原因)
- ホッパー内の米を排出する場合は、「米排出」キーを押してください。
- 「白米強」は「白米」選択で米が白くならないときに選択してください。玄米の種類によっては精米後の米が割れることがあります。
- 無洗米に精米する場合  
玄米の種類によっては精米後の米の割れを防ぐため、精米を早く終了し、精米度が不足することがあります。米をホッパーに戻し、再度「無洗米スタート」キーを押して、精米してください。
- 無洗米に精米した米は「白米強」で精米した米より白くなりません。

## お願い

- 精米度センサーが汚れている場合は、精米度センサーが検知しないことがあります。汚れている場合は、お手入れをしてください。(16~17ページ参照)
- 白米がホッパー内で引っかかりスムーズに落ちないときは、付属のブラシの柄などで落としてください。
- 白米フレッシュのとき「精米度」を「白米フレッシュ」コース以外に合わせて使用すると、米が割れることがありますので避けてください。

## 精米後の米の保存

- 無洗米に精米した米は、貯蔵せず普通精米よりも早くお召し上がりください。
- 精米したての米は、圧力をかけて精米しているため、少し温かくなっています。ざるなどに入れ少し冷ましてから高温・多湿の場所を避け保存してください。また、精米後はなるべく早めにお召し上がりください。
- 精米した米は、酸化が進み味がかわってきますので、おいしく召し上がるために、その都度必要量だけ精米することをおすすめします。

# 精米について つづき

## ■精米後の炊飯は

精米した米は、精米前よりやや量が減ります（白米の場合約1割程度）ので、炊飯の際は必ず計量カップで計り直してください。

### 無洗米の場合

#### <炊き方>

米粒が小さいため、普通の計量カップで計ると通常の米より量が多くなりますので次のようにしてください。

- ①無洗米の計量は、普通の米よりやや少なめ（1カップ当たり小さじ1杯〈約3g〉程度）にします。
- ②水を入れてから軽くかき混ぜる
- ③水は、水位目盛どおりに合わせる

#### <コツ>

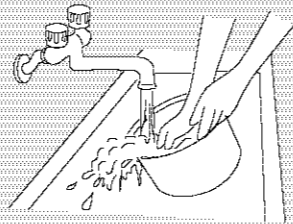
■無洗米と水を入れた後、ひと粒ひと粒が水になじむようにやさしくかき混ぜてください。この時白くなるのは、米のデンプン質で米ぬかではありません。にごりが強い場合は、焦げの原因となります。焦げが気になる場合は、さらにもう一度水を入れかえてください。

■かき混ぜずに水加減をすると炊き上がりがかたくなったり、焦げがきつくなることがあります。特に調味料を入れて炊く場合は、なべの底からよくかき混ぜてください。

●夏場は水温が高くなります。浸した無洗米の腐敗が早くなりますので米をよく洗い、予約時間は8時間までにしてください。

### 普通精米の場合

精米後の米を洗米するとき、1回目はたっぷりの水で手早く洗って水をすぐに捨てます。その後、4～5回水を変え、米ぬか分をよく洗い流します。



●分づき米は強く洗いすぎると胚芽が洗い落とされてしまいますので、優しく手早く洗ってください。

●玄米や分づき米を炊く場合は、弊社の玄米または分づき米が炊ける炊飯ジャーをお使いになると便利です。（普通タイプの炊飯ジャーでも分づき米を炊くことは可能です。）

# 米ぬかの利用方法

## 米ぬかを食べてよう!

◆米ぬかを煎って「いりぬか」をつくり、料理に使います。

### 「いりぬか」のつくり方

新鮮な米ぬかを網ざるなどでふるい、ごみなどを取り除きます。フライパンなどで油をひかずに弱火でから煎りします。米ぬか約50gに対して弱火で約10分、焦げすぎない程度で火を止めます。  
●煎り加減はお好みにより調整してください。

「いりぬか」利用のメニュー

- ☆牛乳・トマトジュース・にんじんジュース・ヨーグルトドリンクなどの飲み物に混ぜて（コップ1杯につき小さじ1杯くらいが飲みやすい割合です。）
- ☆ハンバーグ・コロッケ・カレー・お好み焼き・クッキーなどに混ぜて
- ☆きな粉と合わせておはぎや団子に
  - 「いりぬか」を入れすぎると食べにくくなります。入れすぎないことがポイントです。

## ご家庭で季節の野菜を漬物に

◆ぬか床をつくり、季節の野菜を漬け物にします。

### 本格ぬか漬

#### 【材料】

米ぬか	1kg
塩	120g
水	4カップ
赤とうがらし	3本
※捨て漬用野菜	1回約200g
季節の野菜	適宜
（きゅうり・にんじん・キャベツ・なすなど）	

※捨て漬用野菜…キャベツの外葉、大根の葉や皮、かぶの葉など水気の多いくず野菜を用いる

#### つくり方

- ①なべに分量の水と塩を入れて煮立たせ、塩が完全に溶けたら火を止めて冷まします。
- ②米ぬかをかるく煎って冷まし、密封容器に入れ、①を少しずつ加えながら混ぜ合わせ、ポロポロとした状態にします。（①を加える量はぬかの固さを見ながら加減してください。）
- ③②に赤とうがらしと捨て漬用野菜を入れ、表面をベタベタとたたいて平らにします。
- ④③を朝夕1回ずつ底から混ぜ、捨て漬用の野菜は2日ごとに取りかえます。3～4回これを繰り返し、その後捨て漬用野菜を入れずに約1週間おけばできあがりです。
- ぬか床は、野菜（捨て漬用野菜を含む）を入れても入れなくても、毎日2回は必ず混ぜます。
- ⑤ぬか床ができたら好みの野菜を入れ、漬物をつくります。

### 簡単ぬか漬

#### 【材料】

いりぬか	約50g
塩	適宜
季節の野菜	適宜
（きゅうり・にんじん・キャベツ・なすなど）	

#### つくり方

- ①いりぬかをつかって冷まし、ポリ袋に入れておきます。
- ②野菜をよく洗い、ポリ袋に入る大きさに切ります。
- ③②の野菜を塩でもみ、①の中に入れてポリ袋の上からさらにもみ、ポリ袋の口を密封して冷蔵庫に入れます。
- ④③を朝夕1回ずつポリ袋を開けて、中に空気を送り込むように袋の上からもみます。
- 野菜は小さく切るほど早く漬かります。2～3時間後から3～4日後までが食べごろです。

## その他の利用方法

- 野菜のあく抜きに…たけのこなどのあく抜きに。
- ツヤ出しに…布袋に入れて廊下や柱、机などのツヤ出し用に。
- 釣り餌に…魚を寄せるコマセや、練り餌などに。
- 肥料に…養分が豊富です。家庭園芸などに。

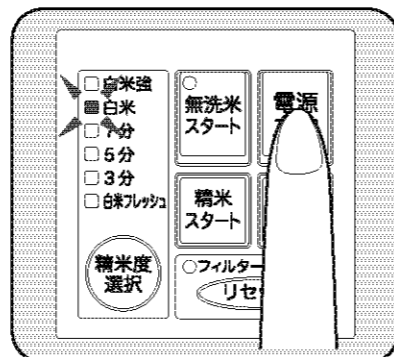
●速効性肥料  
米ぬかを約5倍の水に浸し、よくかき混ぜ、約1ヵ月程度腐敗させます。その上澄みを取り、約10倍に薄めて使います。

# 無洗米に精米する場合

●無洗米は精米し、さらに米ぬか分を取り除きますので洗米(米とき)する必要はありません。

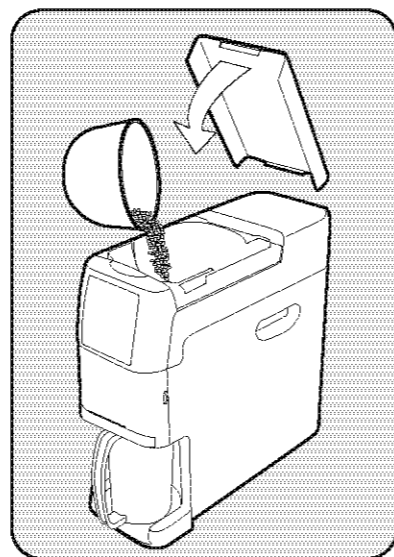
## 1 差込みプラグを差し込み「電源入/切」キーを押す

- 差込みプラグを差し込み「電源入/切」キーを押すと初期設定のため、「精米度」ランプが下から順にゆっくり点滅しますが故障ではありません。点滅中に別の操作をしないでください。(22ページ参照)
- 電源を入れたとき、「精米度」ランプは前回選択した精米度が点滅します。(出荷時は、白米の位置に合わせています。)



## 2 玄米、または白米をホッパーに入れ、ふたをする

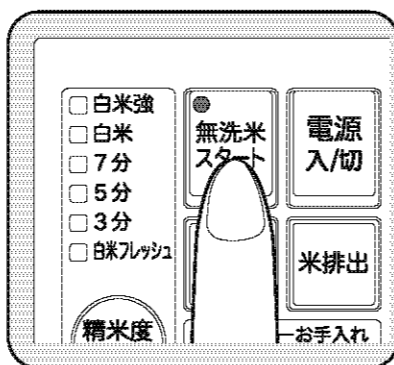
- 玄米は精米すると米ぬか分だけ目減りします。1割程度多めに入れてください。
- 古い玄米や白米、および湿気が多い場所で保存していた玄米や白米は、くだけ米やホッパー内での精米残りなどの原因となりますので、必ず乾燥(日陰で30分程度)させてからホッパーに入れてください。
- ホッパーには、2合~5合入れてください。少量(2合未満)の場合は精米できません。
- ホッパー満量線以上(平らにならした状態)の米を入れないでください。



## 3 精米スタート

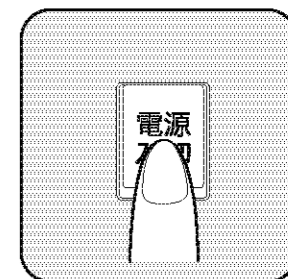
「無洗米スタート」キーを押し、精米をスタートする

- 「精米度」ランプが消灯し、「無洗米スタート」ランプが点灯します。
  - 精米中に、ふた・点検パネル・ぬか受けを取りはずすと安全装置が働き停止します。(「精米度」ランプが順に早く点滅)精米を継続するときは、ふた・点検パネル・ぬか受けをセットして「無洗米スタート」キーを押してください。
- ただし米排出中に、ふた・点検パネル・ぬか受けを取りはずして安全装置が働き停止したときは、はずした部品を取りつけますと継続して運転します。



## 4 精米終了

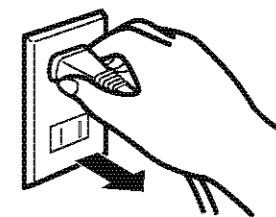
- 「無洗米スタート」ランプが点滅し自動停止したことを確認したら、「電源入/切」キーを押し、電源を切ってください。精米終了です。
- 25分以上連続使用する場合は、電源スイッチを切り、1時間程度休ませてください。
- 精米後の米は、自動的に米受けに排出されます。



## 5 お手入れ時は差込みプラグを抜く

必ず差込みプラグを抜いてからお手入れをしてください。

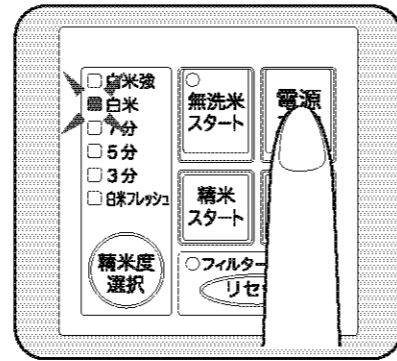
- 精米した米は、精米前より約1割程度減ります。炊飯の際は必ず計量カップで計り直してください。
- 精米後、ぬか受け内の米ぬかは、毎回確実に取り除いてください。(ぬか受け満量線以上、絶対に米ぬかをためない)
- ぬか受けを再度セットするときは、確実に奥まで差し込んでください。(正しくセットしないと安全装置が働き、動きません。)



# 普通精米に精米 (白米フレッシュ) する場合

## 1 差込みプラグを差し込み 「電源入/切」キーを押す

- 差込みプラグを差し込み「電源入/切」キーを押すと初期設定のため、「精米度」ランプが下から順にゆっくり点滅しますが故障ではありません。点滅中に別の操作をしないでください。(22ページ参照)
- 電源を入れたとき、「精米度」ランプは前回選択した精米度が点滅します。(出荷時は、白米の位置に合わせています)

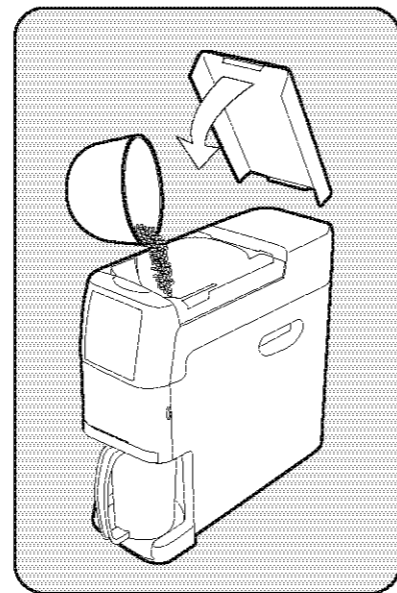


## 2 玄米、または白米 (白米フレッシュ<sup>\*</sup>使用の場合) をホッパーに入れ、ふたをする

- 玄米は精米すると米ぬか分だけ目減りします。1割程度多めに入れてください。
- 古い玄米や白米、および湿気の多い場所で保存していた玄米や白米は、くだけ米やホッパー内での精米残りなどの原因となりますので、必ず乾燥(日陰で30分程度)させてからホッパーに入れてください。
- ホッパーには、2合~5合入れてください。少量(2合未満)の場合は精米できません。
- ホッパー満量線以上(平らにならした状態)の米を入れないでください。

### ※「白米フレッシュ」とは

白米の表面にもわずかに「米ぬか」が残っています。時間が経つと、この「米ぬか」に含まれる脂肪が酸化して脂肪酸になり、米の品質を悪くします。白米フレッシュは米の表面層を取り除き、においやパサつきをおさえて、つきたてに近い米に精米する機能です。

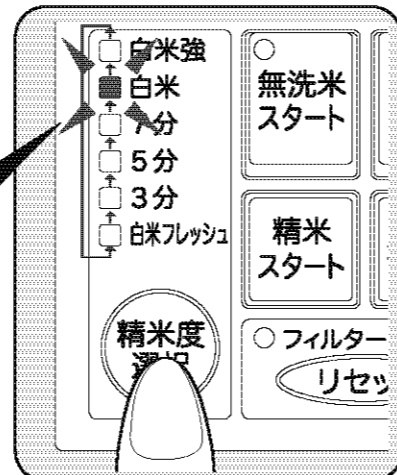


## 3 精米度選択

「精米度選択」キーを押し、お好みの位置に合わせてます。

「精米度選択」キーを押すごとに白米→白米強→白米フレッシュ→3分づき→5分づき→7分づきとランプの位置が移動します。

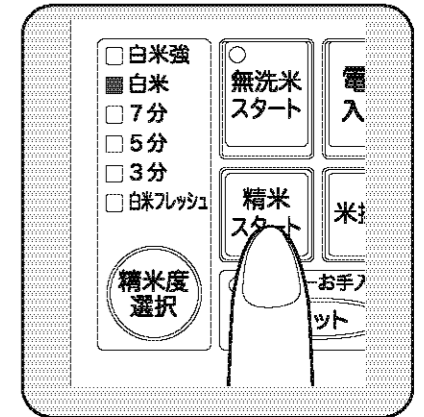
- 出荷時は精米の白米位置に合わせています。
- 初期に電源を入れたときは白米が点滅し、再度入れたときは、前回選択した精米度が点滅します。
- 精米途中で、精米度選択の変更はできません。精米度を変更されるときは、一度電源を切り、再度電源を入れてから精米度を選択してください。ただし、ホッパー内の米が選択した精米度以上に仕上がっている場合は精米できません。



## 4 精米スタート

「精米スタート」キーを押し、精米 (白米フレッシュ) する

- 「精米度」ランプが点滅から点灯にかわります。
- 精米中に、ふた・点検パネル・ぬか受けを取りはせずと安全装置が働き停止します(精米度選択ランプが順に早く点滅)。精米を継続するときは、ふた・点検パネル・ぬか受けをセットして「精米スタート」キーを押してください。ただし米排出中に、ふた・点検パネル・ぬか受けを取りはせずして安全装置が働き停止したときは、はずした部品を取りつけますと継続して運転します。



## 5 精米 (白米フレッシュ) 終了

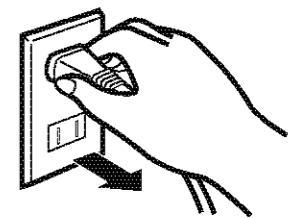
- ランプが点滅し自動停止したことを確認したら、「電源入/切」キーを押してください。精米 (白米フレッシュ) 終了です。
- 25分以上連続使用する場合は、電源スイッチを切り、1時間程度休ませてください。
- 精米 (白米フレッシュ) 後の米は、自動的に米受けに排出されます。



## 6 お手入れ時は差込みプラグを抜く

必ず差込みプラグを抜いてからお手入れをしてください。

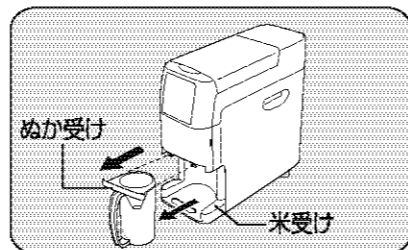
- 精米した米は、精米前より約1割程度減ります。炊飯の際は必ず計量カップで計り直してください。
- 精米後、ぬか受け内の米ぬかは、毎回確実に取り除いてください。(ぬか受け満量線以上、絶対に米ぬかをためない)
- ぬか受けを再度セットするときは、確実に奥まで差し込んでください。(正しくセットしないと安全装置が働き、動きません。)



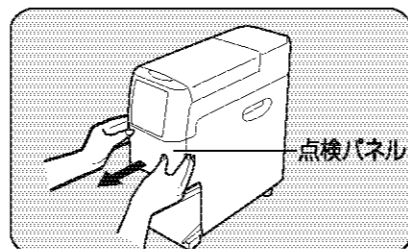
# 精米部(内部)の分解

- 付属品のブラシはよく乾燥させてからご使用ください。
- 精米部のお手入れは、電気掃除機の使用をおすすめします。

**1** 差込みプラグを抜き、ぬか受け・米受けを引き出す



**2** 左右のフック部を手前に引いて点検パネルをはずす

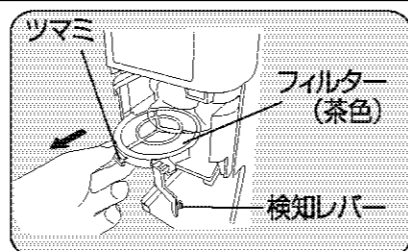


**3** フィルターのつまミを持って、手前に抜き取る

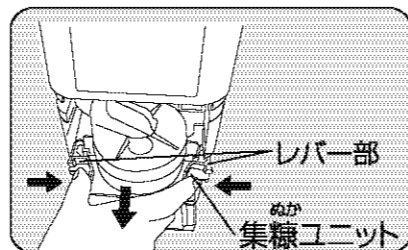
- フィルターのお手入れは16ページを参照してください。

1週間に1回のお手入れ

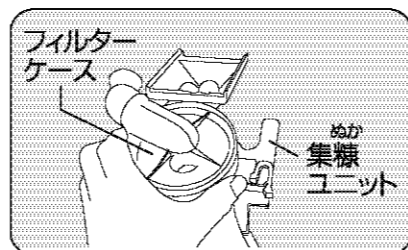
- フィルターが破れないように取り扱いにご注意ください。
- 検知レバーが破損しないように取り扱いにご注意ください。



**4** 集糠ユニット左右のレバーを内側に押しながら、手前に引き出す

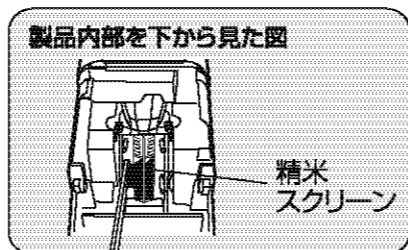


**5** 集糠ユニットからフィルターケースを取りはずす



**6** 集糠ユニットと精米スクリーンの周囲や奥にある米・米ぬかを付属のブラシで取り除く

- 付属のブラシは、ホッパー上部に収納されています。

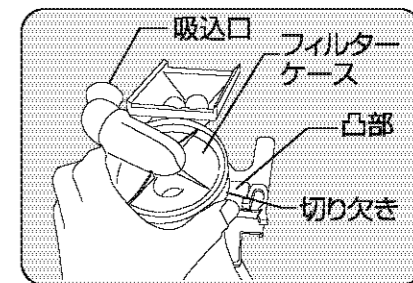


# 精米部の組み立て

- 組み立ては分解と逆の手順で確実に行ってください。

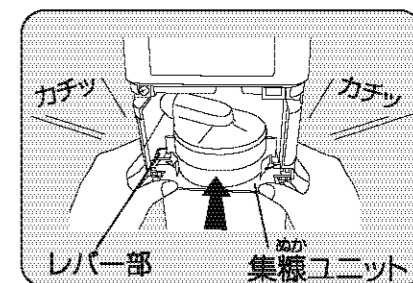
**1** フィルターケースの切り欠きを集糠ユニットの凸部に合わせて取りつける

- 吸込口がはずれた場合は、フィルターケースの凸部に合わせて吸込口を取りつけてください。

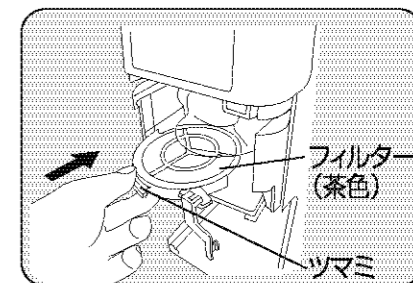


**2** 集糠ユニットを本体側の左右のレールに乗せて「カチッ」と音がするまで奥までしっかり押しこみ取りつける

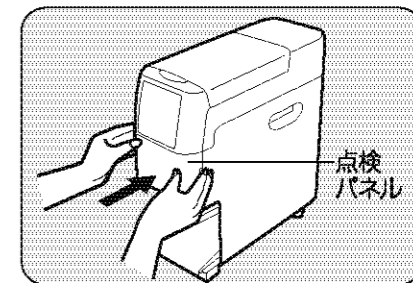
- 左右のレバーが本体左右側面に引っかかるまで押しこんでください。



**3** フィルターのつまミを持ってフィルターケースにフィルターをセットする

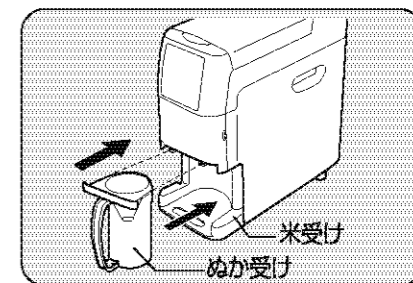


**4** 点検パネルを取りつける



**5** 米受け・ぬか受けをセットする

- ぬか受けをセットする時は、確実に奥まで差し込んでください。奥まで入っていないと安全装置が働き、動きません。
- 精米度選択のランプが上から下へ順次点灯しているときは、点検パネル、ぬか受け、フィルターが確実にセットされていません。





# フィルターと精米度センサーのお手入れ

●精米後の米ぬかが吸引機能維持のために定期的なお手入れ(1週間に1度)が必要です。

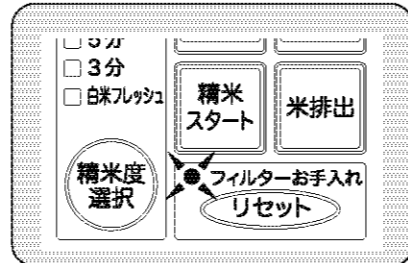
## お手入れの時期 (フィルターお手入れランプが点滅します。)

### フィルター

●フィルターに米ぬかがたまるため、定期的なお手入れが必要となります。お手入れ時期になりますと、自動的に「フィルターお手入れ」ランプが点滅します。(1日1回5合の玄米を無洗米精米した場合、お手入れ時期は1週間後が目安です。)

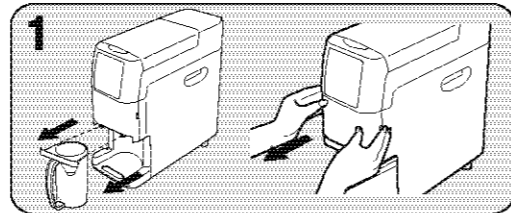
### 精米度センサー

●「フィルターお手入れ」ランプが点滅したらフィルターのお手入れとともに「精米度センサー」のお手入れをしてください。(お手入れ方法は17ページ参照)

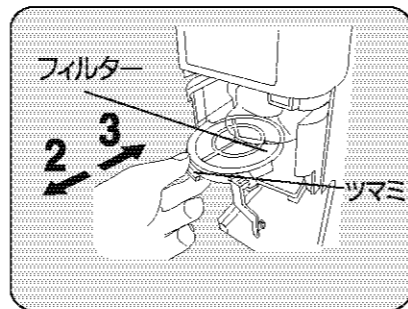


## フィルターのお手入れ方法

**1** 差込みプラグを抜き、ぬか受け・米受けを引き出し点検パネルをはずす



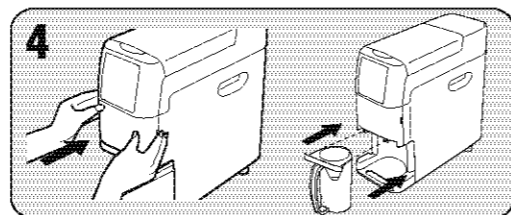
**2** フィルターのツマミを持って引き抜く



**3** フィルターを水洗いして完全に乾燥させた後にフィルターケースに差し込む

- ぬれたままセットすると、故障の原因になります。
- 乾燥させるときは、自然乾燥してください。食器乾燥器や食器洗い乾燥機で乾燥させると変形する恐れがあります。
- フィルターを強くこすらないでください。破損する恐れがあります。

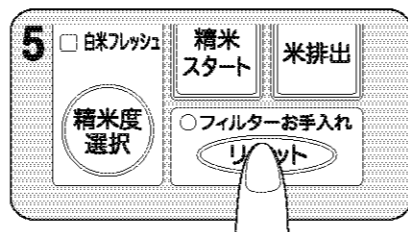
**4** 点検パネルを取りつけ、米受け・ぬか受けをセットする



- ぬか受けをセットする時は、確実に奥まで差し込んでください。奥まで入っていないと安全装置が働き、動きません。
- 「精米度」のランプが上から下へ順次点灯しているときは、点検パネル、ぬか受け、フィルターが確実にセットされていません。

**5** 「リセット」キーを押す

- 差込みプラグをコンセントに差し込み「リセット」キーを2秒以上押してください。このとき、ランプの点滅が消えたことを確認してください。



# お手入れ

●お手入れは必ず差込みプラグを抜いてから行ってください。

●お手入れは1週間に1度を目安に行ってください。また、夏場は虫が発生しやすいため、ご使用ごとのお手入れをおすすめします。長期間ご使用にならないときは、お手入れを行ってから保管してください。

●精米部に残っている米や米ぬかが落ちますので製品の下に紙などを敷いてから分解し、お手入れを行ってください。

●シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類(ナイロン・金属製など)・台所用以外の洗剤・漂白剤などはお手入れに使用できません。また化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり、長時間触れさせたりしないようにしてください。

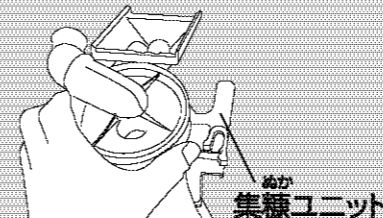
●各部品をぬれたままセットすると故障の原因になります。

●乾燥させるときは、自然乾燥してください。食器乾燥器や食器洗い乾燥機で乾燥させますと変形する恐れがあります。

- ・本体外側
- ・操作パネル
- ・点検パネル
- ・ホッパー
- ・ふた
- ・精米度センサー

- ①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞り汚れをふき取る
- ②水を絞った柔らかい布でふき取る
- ③最後に乾いた柔らかい布で水分をふき取る

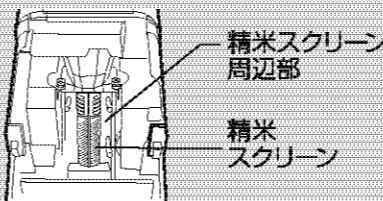
- ・ぬか受け
- ・米受け
- ・集糠ユニット(フィルターケース含む)



- ①本体からはずす
- ②ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤に浸し、スポンジで洗う
- ③洗剤を使ったあとは、水でゆすぐ
- ④水分をふき取り乾燥させる

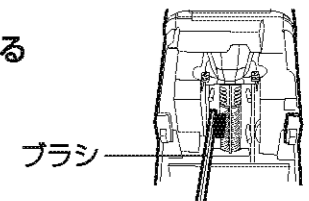
- ・精米スクリーンとその周辺部

<製品内部を下から見た図>



- ・付属のブラシで汚れを払い落とす

- ・電気掃除機で吸い取る



- ・フィルター

16ページ参照

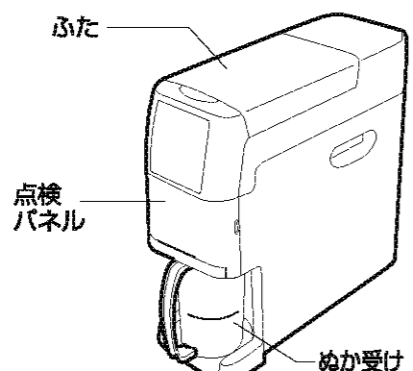
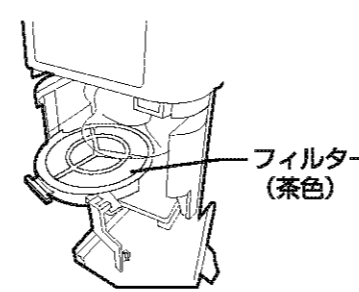
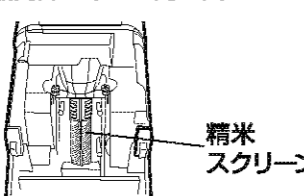
製品を保管するときは(長期間使用しないとき)

- 製品が汚れていないか、またよく乾燥しているかを確認してください。
- 製品はお手入れ後、高温・多湿の場所を避けて保管してください。

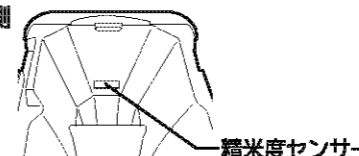
# 故障かなと思ったとき

いずれの場合にもあてはまらない場合は、型名と共にお買い上げの販売店または、弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。

●修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
電源が入らない 運転しない	●差込みプラグが抜けていませんか？	→ 差込みプラグを差し込んでください。
	●ふた・点検パネル・フィルター・ぬか受けは正しくセットされていますか？	→ ふた・点検パネル・フィルター・ぬか受けは正しくセットしてください。
		
モーターが途中で止まる	●同じ米を何度も精米していませんか？	→ 精米度を下げてください。
	●精米度を上げすぎではありませんか？	
	●玄米や白米が湿気ていませんか？	→ 玄米や白米を日陰で約30分乾燥させてください。
	●25分以上連続で使用していませんか？	→ モーターの過熱を防止するため安全装置が働いています。差込みプラグを抜き、1時間程度休ませてください。
	●精米スクリーンの中に異物が入っていませんか？	→ 差込みプラグを抜き、お手入れをしてください。
	●精米スクリーンに米が詰まっていますか？	→ 差込みプラグを抜き、お手入れをしたあと、精米度を下げ再度精米してください。
	製品内部を下から見た図	
	<p>※米の産地・品種・含水率・新米・古米の違いなどにより、米がくだけやすい場合があります。くだけ米は詰まりの原因になりますので、精米度を少し下げて精米してください。(ぬか受けに白い粉が出ている場合は、米の削れすぎで、くだけ米の原因になります。)</p>	

●精米中に多少振動しますが異常ではありません。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
モーターが回っても 精米できない  精米にムラがある	●玄米や白米が湿気ていませんか？	→ 玄米や白米を日陰で約30分乾燥させてください。
	●ホッパー穴部に玄米が詰まっていますか？	
	●精米スクリーンに米が詰まっていますか？	→ 差込みプラグを抜き、お手入れをしてください。
	●精米スクリーンが汚れていませんか？	
	●精米度センサーが汚れていませんか？	→ 精米度センサーをお手入れしてください。
		
ホッパー内に 米が詰まる	●玄米や白米が湿気ていませんか？	→ 玄米や白米を日陰で約30分乾燥させてください。
	●同じ米を何度も精米していませんか？	→ 精米した米から発生する水分により、ホッパー内での滑りが悪くなる場合があります。繰り返して精米するときは、米を十分に冷ましてください。
	<p>●次回お使いいただくためにホッパー内に詰まった米を付属のブラシの柄などでホッパーの穴に落としてからお手入れをしてください。</p>	
白米に米ぬかが入る	●ぬか受けに米ぬかがたまっていませんか？	→ 差込みプラグを抜き、お手入れをしてください。
運転中に焦げ臭いにおいがする	●25分以上連続で使用していませんか？	→ 連続で使用すると、焦げ臭いにおいがすることがあります。その場合は、差込みプラグを抜き、1時間程度休ませてください。

## 精米スクリーン・ホッパーに米が詰まったときのお手入れ

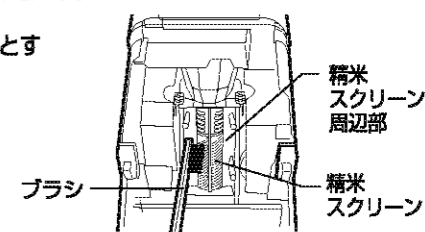
### ■ホッパー穴部

- 付属のブラシの柄などでホッパーの穴に米を落とす
- 電気掃除機で吸い取る



### ■精米スクリーン・精米スクリーン周辺部

- 付属のブラシで払い落とす
- 電気掃除機で吸い取る



質問	回答
<b>精米しても米が白くならない</b>	<p>十分に白くならないときは「白米強」で精米してください。</p> <p>それでも白くならないときは精米度を少し下げ、繰り返し精米してください。</p> <p>繰り返し精米を行っても精米できないときは、次の原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玄米や白米が湿気ている →玄米や白米を日陰で約30分乾燥させてください。</li> <li>・ホッパーに玄米が詰まっている</li> <li>・精米スクリーンが汚れている</li> <li>・精米スクリーンに米が詰まっている</li> </ul> <p>→差込みプラグを抜き、お手入れをしてください。</p> 
<b>くだけ米が多くなる</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水分を多く含んだ玄米は精米すると割れやすくなるので日陰で約30分乾燥させてください。</li> <li>・上記以外の場合、精米度を下げ、繰り返し精米してください。</li> <li>・未熟米が多く混じっている玄米は米が割れる原因になりますので精米できません。</li> </ul>
<b>「白米」に合わせると買ばんでいて、「白米強」にする</b>	<p>「白米」で繰り返し精米してください。</p> <p>くだける場合は精米度を少し下げ、繰り返し精米してください。</p>
<b>無洗米で胚芽が残る</b>	<p>米の産地・品種・含有率・新米・古米などの違いにより精米不足になります。</p> <p>その場合は再度「無洗米スタート」キーを押して精米してください。</p> 
<b>粒が小さい場合の精米方法は？</b>	<p>米の粒が小さいとくだけ米の原因になります。</p> <p>精米を行う場合は精米度を下げ、繰り返し精米してください。</p>
<b>もち米は精米できる？</b>	<p>精米できません。</p> <p>玄米・白米以外(もみやもち米・麦・発芽米など)を精米しないでください。</p> <p>故障の原因になります。</p>
<b>お手入れは毎回しないといけない？</b>	<p>毎日お使いになるときは、1週間に1度を目安にお手入れをしてください。</p> <p>(ぬかがたまり故障の原因になったり、精米不足の原因になります。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用頻度が少ない場合は、ご使用ごとにお手入れしてください。</li> <li>・夏場は虫が発生しやすいため、ご使用ごとにお手入れしてください。</li> </ul>

質問	回答
<b>精米所で精米したものと比べると精米度が悪い</b>	<p>家庭用の精米機は業務用と比べ、精米度が落ちる場合があります。</p> <p>より白く精米するときは精米度を上げてください。</p> <p>くだけ米が多くなった場合は、精米度を少し下げ、繰り返し精米を行ってください。</p>
<b>市販の米やコイン精米の米と白さが違う</b>	

## 精米度の下げ方

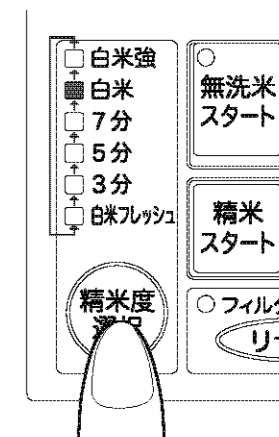


- 「精米度選択」キーを押して、精米度を下げてください。

「精米度選択」キーを押すことに

「白米」→「白米強」→「白米フレッシュ」→「3分づき」→「5分づき」→「7分づき」→「白米」…

の順に精米度が切りかわります。

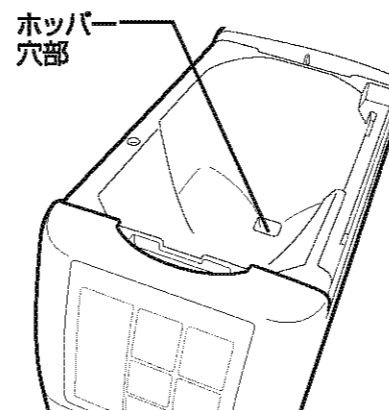


## 精米スクリーン・ホッパーに米が詰まったときのお手入れ

精米スクリーン・ホッパーに米が詰まったときは、次のようにお手入れを行ってください。

### ■ホッパー穴部

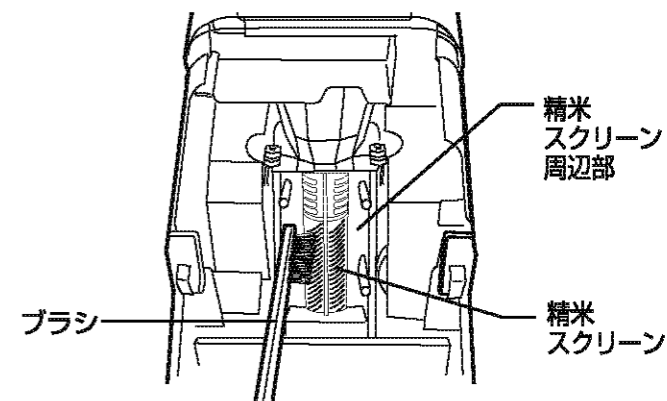
- ・付属のブラシの柄などでホッパーの穴に米を落とす
- ・電気掃除機で吸い取る





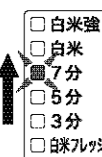
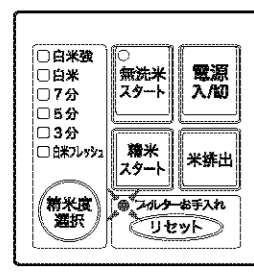
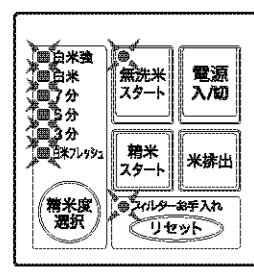
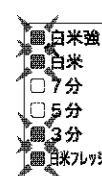
### ■精米スクリーン・精米スクリーン周辺部

- ・付属のブラシで払い落とす
- ・電気掃除機で吸い取る

製品内部を下から見た図



# 操作部表示について

現象	原因	処置
 <p><b>モーター異常</b>            精米度選択のランプの白米・3分以外が同時に点滅</p>	ホッパーに米が残っている 米受けに米が排出されている	連続使用により安全装置が働いています。 差込みプラグを抜き、1時間程度休ませてください。 異物が混入しています。 差込みプラグを抜き、お手入れをしてください。 精米のしすぎです。 精米度を1ランク下げてください。
 <p><b>安全装置表示</b>            精米度選択のランプが上から順に早く点滅</p>	安全装置が働いています。	ふた・点検パネル・ぬか受け・フィルターを正しくセットしてください。
 <p><b>抵抗装置可動表示</b>            精米度選択のランプが下から順にゆっくり点滅</p>	初期設定のため、抵抗装置が動いていることを表示しています。故障ではありません。表示中は別の操作を行わないでください。	
 <p><b>フィルターお手入れ表示</b>            フィルターお手入れランプの点滅</p>	フィルターのお手入れ時期です。	16ページを参考にお手入れをしてください。
 <p><b>故障表示</b>            全ランプが点滅</p>	内部の故障です。	お買い求めの販売店または弊社のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
 <p><b>精米度センサー異常</b>            精米度選択のランプの7分・5分以外が同時に点滅</p>	精米度センサーの故障です。	

# 部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
- お買い求めの際には、製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。(ホームページでのご購入は裏表紙参照)

部品名	型名
ブラシ	724672-00

## 仕様

型名	BT-AE05	精米時間	無洗米約8分 白米約6分
ホッパー容量	約1.2L(玄米約850g)	コードの長さ	1.5m
電源	交流100V 50/60Hz	温度ヒューズ	121℃
消費電力	290W	外形寸法(約cm)	幅14.5×奥行40.5×高さ38.0
定格時間	25分	質量	約10.5kg

- 精米時間は、850gの玄米を白米に精米した場合の目安です。米の銘柄・含水率・電源周波数などにより、かわることがあります。
- この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
 This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary.  
 After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.  
 此产品只针对日本国内专用交流电压100V所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。  
 此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。另亦無法對此提供售後維修服務。  
 본 제품은 일본 국내 교류 100V 전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다. A/S 또한 불가능합니다.

## アフターサービス

- 1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い**  
 必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間**
- 3. 修理を依頼されるとき**  
 <保証期間中>  
 製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。  
 <保証期間を経過しているとき>  
 修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。
- 4. 補修用性能部品\*の保有期間は、製造打ち切り後6年間**  
 \*性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 5. 修理料金の仕組み**  
 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。  
 「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。  
 「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。  
 「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。  
 ■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。